

令和3年9月16日

令和5年度入学者選抜（令和4年度実施）宇都宮大学農学部農業環境工学科
特別選抜における変更について（予告）

宇都宮大学農学部農業環境工学科特別選抜において、令和5年度入学者選抜（令和4年度実施）から下記のとおり選抜方法を変更しますので、お知らせします。

なお、農学部農業環境工学科以外の入学者選抜方法の変更については、令和3年（2021年）10月の公表を予定しています。

記

○農学部

1. 農業環境工学科において、新たに「総合型選抜」を実施します。
2. 農業環境工学科において、新たに「学校推薦型選抜Ⅰ（専門高校・農業関連学科推薦）」を実施します。
3. 農業環境工学科における、「学校推薦型選抜Ⅱ」は廃止します。

これに伴い、募集人員を次のとおり変更します。

（新） 募集人員計：32名

選抜区分	前期日程	後期日程	総合型選抜	学校推薦型選抜Ⅰ（一般）	学校推薦型選抜Ⅰ（専門）	学校推薦型選抜Ⅱ（一般）	学校推薦型選抜Ⅱ（専門）	私費外国人留学生選抜
募集人員	20	2	5	2	3	—	—	若干名

（旧） 募集人員計：32名

選抜区分	前期日程	後期日程	総合型選抜	学校推薦型選抜Ⅰ（一般）	学校推薦型選抜Ⅰ（専門）	学校推薦型選抜Ⅱ（一般）	学校推薦型選抜Ⅱ（専門）	私費外国人留学生選抜
募集人員	23	3	—	2	—	2	2	若干名

1. 「総合型選抜」

【出願要件】

次の①及び②に該当し、かつ③の要件を満たす者とします。

①次のいずれかに該当する者

(ア) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和4年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者

(イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了又は修了見込みの者

(ウ) 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者

②合格した場合は本学に入学することを確約し、入学後、意欲的に勉学に励む者

③調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上の者

【選抜方法】

調査書、活動経験についての報告書、進学後の自己設計書及びその他提出された書類、プレゼンテーション、グループディスカッション、個別面接の成績等を総合して選考を行います。

○プレゼンテーション

<検査の方法>

事前に提示した研究課題によりプレゼンテーション資料を作成し、プレゼンテーションを行う。

○グループディスカッション

<検査の方法>

プレゼンテーションの課題として示された研究課題について、グループでディスカッションを行う。

○個別面接

<検査の方法>

個人面接を複数の面接員により1人あたり20～30分程度実施する。

【その他】

選抜日時等詳細については、令和4年7月に宇都宮大学入学者選抜要項で公表します。

2. 「学校推薦型選抜Ⅰ（専門高校・農業関連学科推薦）」

【出願要件】

次の①及び②に該当し、かつ③の要件を満たす者とします。

①次のいずれかに該当する者

- (ア) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和4年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者
- (イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年度中に修了又は修了見込みの者
- (ウ) 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者

②本学に入学後、意欲的に勉学に励むと出身学校長が責任をもって推薦する者

③調査書の学習成績概評が㊤以上の者

【選抜方法】

・小論文

検査等の内容：自然及び社会の事象に関する理解力と考察力，理論的思考力，記述力などを評価する。

・面接

検査等の内容：個人面接を複数の面接員により1人あたり20～30分程度実施する。
数学又は物理に関する基礎知識，及び本学科で学ぶ内容に対する意欲や理解度，さらに英語を含めたコミュニケーション能力などを評価する。数学Ⅰ・数学Ⅱ，物理基礎（物体の運動とエネルギー），測量学のうち1科目と，英語に関する内容の口頭試問を各数分程度含む。

【その他】

選抜日時等詳細については，令和4年7月に宇都宮大学入学者選抜要項で公表します。

以上